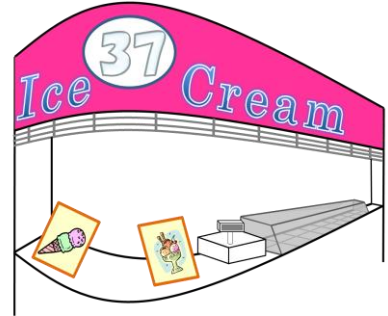
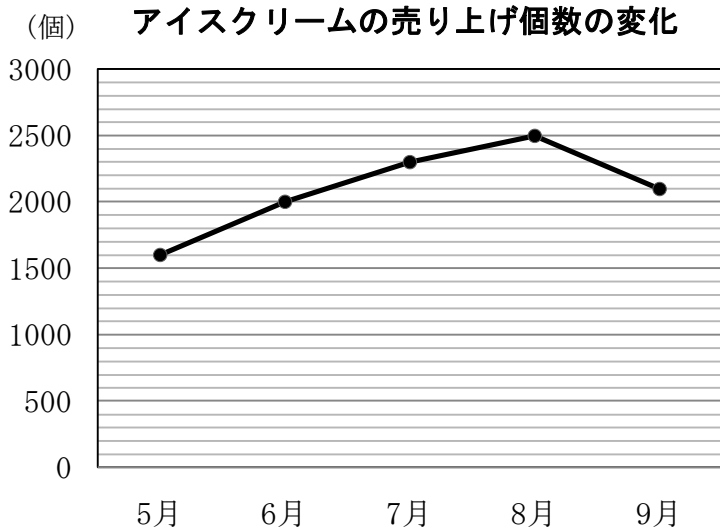
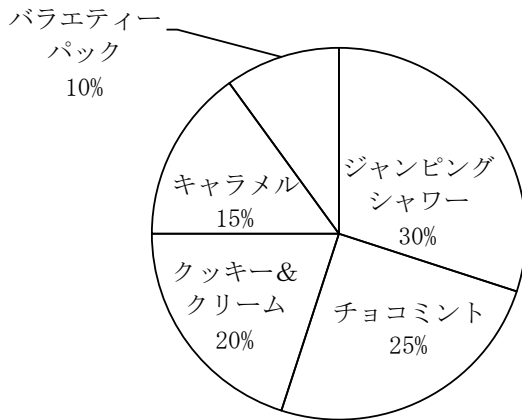


12	5年「百分率とグラフ」	組	番
	グラフや表を使って考えよう	名前	

下のグラフや表は、「サーティーセブンアイス」の5月から9月の売り上げやアイスクリームのねだんなどを表しています。

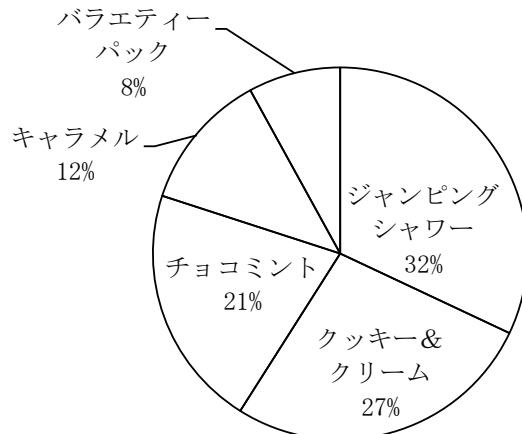


**5月の売り上げ個数ベスト5の割合**



アイスクリーム	ねだん(円)
ジャンピングシャワー	280
チョコミント	260
クッキー&クリーム	280
キャラメル	270
バラエティーパック	1400

**8月の売り上げ個数ベスト5の割合**





その月によって、アイスクリームの売り上げ個数はちがいますね。

まもるさん



食べると口の中でぱちぱちとはじけるジャンピングシャワーが一番の人気ですね。ジャンピングシャワーは何個売れたのかな？

わたるさん

まもるさんは、5月に売れたジャンピングシャワーアイスクリームの個数の求め方を次のように考えました。



まもるさんの考え

5月に売れたアイスクリームの個数は1600個です。

1600個を100%とみたとき、30%にあたる個数がジャンピングシャワーアイスクリームの個数になります。

30%を小数で表すと0.3になります。

$$1600 \times 0.3 = 480$$

となり、5月に売れたジャンピングシャワーアイスクリームの個数は480個になります。

- (1) まもるさんと同じ考え方を使って、5月に売れたチョコミントアイスクリームの個数を求めましょう。下の  に、あてはまる数を入れましょう。

5月に売れたアイスクリームの個数は1600個です。

1600個を100%とみたとき、 %にあたる個数が

チョコミントアイスクリームの個数になります。

%を小数で表すと  になります。

$$\text{} \times \text{} = \text{}$$

となり、5月に売れたチョコミントアイスクリームの個数は

個になります。



(3) わたるさんの考え方は正しいでしょうか。

「正しい」か「正しくない」か、どちらかを○でかこみましょう。

また、そのわけを、次のキーワードと、言葉や式を使って書きましょう。

キーワード

個数

割合

売上金額

( 正しい    正しくない )

(わけ)